

東京大学知財戦略の課題と新知財戦略提案

Felo AI

概要

東京大学の知的財産（知財）戦略は、産学協創推進本部（DUCR）や東京大学TLOを中心に、スタートアップ支援や知財出願支援などで着実な成果を上げている[2][73][199]。しかし、スタンフォード大学、マサチューセッツ工科大学（MIT）、オックスフォード大学といった海外トップ大学と比較すると、知財からの直接的な収益性、研究成果を市場価値に転換する戦略的マーケティング機能、そして大学を中心としたイノベーション・エコシステムの成熟度において課題が見られる[196][227][233]。特にスタンフォード大学の技術移転オフィス（OTL）は、年間5,900万ドル（2023年度）ものライセンス収入を上げ、明確な収益分配モデルで研究者のインセンティブを高めている[312]。

本レポートでは、これらの比較分析に基づき、東京大学が世界トップレベルのイノベーション創出拠点として飛躍するための新たな知財戦略を提案する。この戦略は、「防御」から「価値創造と市場形成」への転換を基本方針とし、①「東大版OTL」のマーケティング機能強化、②バイオ・AI分野における特化戦略、③スタートアップ支援の高度化、④全学的な知財リテラシー文化の醸成、という4つの柱で構成される。これにより、論文と特許を一体で構想し、研究成果の社会実装を最大化する体制の構築を目指す。

詳細レポート

1 主要大学の知財戦略比較分析

世界トップクラスの大学は、それぞれ特色ある知財戦略を展開し、イノベーション創出と社会貢献を実現している。

東京大学の現状 東京大学は、産学協創推進本部（DUCR） および東京大学TLO（CASTI）を通じて、研究成果の特許化と企業へのライセンス活動を推進している[2] [199] [254]。近年はスタートアップ創出に力を入れており、UTokyo IPCやFoundXといった組織が資金提供やメンタリングを行い、知財出願費用の支援プログラムも実施している[73] [98] [115]。目標として、2027 年度までに650 社のスタートアップを創出し、そのうち160 社が東大の知財を活用することを目指している[97]。

分野別では、ライフサイエンス領域で「バイオイノベーション政策分野」を設置し、知財戦略やレギュレーション対応を担う人材の育成に取り組んでいる[9] [14] [62]。また、AI分野では、その急速な発展が知財制度に与える影響を議論するため、WIPO（世界知的所有権機関）関係者などを招いた国際シンポジウムを主催するなど、先進的な課題にも対応している[3] [118] [234]。

項目	東京大学の取り組み
中核組織	産学協創推進本部(DUCR)、東京大学TLO
スタートアップ支援	UTokyo IPC、FoundX、知財出願支援プログラム[73] [255]
目標	2027 年度までに650 社創出、うち160 社が知財活用[97]
分野別強化	バイオイノベーション政策分野[258]、AIと知財に関するシンポジウム開催[257]
情報開示	知財報告書の公表[233]

スタンフォード大学： マーケティング主導の技術移転 スタンフォード大学の技術移転オフィス（OTL）は、全米で最も成功しているモデルの一つとされる[123] [139]。その最大の特徴は、特許申請プロセスよりも「マーケティング」を重視する姿勢にある[312]。OTLは、研究成果を積極的に企業に売り込み、ライセンス交渉を行う専門家集団として機能。「教授を決して交渉の場に座らせない」という原則を掲げ、研究者が研究に専念できる環境を整えている[196] [312]。

この戦略により、2023年度には5,900万ドルのライセンス収入を達成[[312](#)]。得られた収益は、OTLの運営費（15%）を除いた後、発明者、所属部門、所属学部で3分の1ずつ分配される明確なインセンティブ設計となっており、これが更なるイノベーションを促進する好循環を生んでいる[[312](#)]。また、医療現場のニーズからイノベーションを生み出す「バイオデザイン」プログラムは世界的に有名であり、日本版バイオデザインの設立にも影響を与えた[[12](#)][[36](#)][[60](#)]。

マサチューセッツ工科大学（MIT）： 起業家精神を尊重する文化 MITは、Technology Licensing Office (TLO) を中心に技術移転を進めるが、特に学生や研究者の起業家精神を尊重するIPポリシーが特徴的である[[8](#)][[23](#)][[119](#)]。MITのリソースを「著しく使用」しない限り、学生が創出したIPの権利は学生自身に帰属することを認めるなど、柔軟な制度を運用している[[71](#)][[119](#)]。

Venture Mentoring Service (VMS) やMIT Sandboxといった多様なプログラムを通じて、アイデア段階から事業化まで一貫した支援を提供[[160](#)][[207](#)]。これにより、大学からスピナウトしたスタートアップが巨大なエコシステムを形成している。

オックスフォード大学： スピナウトとIP再活用の先駆者 オックスフォード大学は、1980年代に世界で初めて大学知財の「ライセンスアウト」という概念を提唱したパイオニアである[[10](#)][[311](#)]。その技術移転機関であるOxford University Innovation (OUI) は、特にスピナウト企業の創出に強みを持つ[[15](#)][[153](#)]。

また、学内の有望な研究シーズに対して事業化前の資金を提供する「ギャップファンド」の仕組みも早くから導入している[[34](#)][[265](#)]。近年では、活用されずに眠っている「休眠特許」を他業種へライセンスアウトするなどして価値を再創出する「IP Repositioning」といった先進的な取り組みも行っており、知財価値の最大化を追求し続けている[[311](#)]。

2 比較から見る東京大学の課題

海外トップ大学との比較により、東京大学の知財戦略におけるいくつかの課題が浮き彫りになる。

- 収益性の課題： 東京大学の年間予算が約2500億円であるのに対し、スタンフォード大学は1兆円を超え、その差は大きい[[227](#)]。知財収入は大学の財政基盤を強化する上で重要だが、スタンフォードOTLの年間5900万ドル（約90億円）といった規模には及んでいないのが現状である[[233](#)][[312](#)]。

- 戦略的マーケティング機能の不足: スタンフォードOTLのように、大学側が主体となって技術シーズの潜在的価値を見出し、積極的に市場へ売り込む「攻め」のマーケティング機能が相対的に弱い。研究者個人やスタートアップの努力に依存する側面が大きい可能性がある[[196](#)]。
- エコシステムの連携: シリコンバレーやボストン周辺では、大学、スタートアップ、VC、大企業が密接に連携した巨大なイノベーション・エコシステムが形成されている。東京でもTokyo Innovation Base (TIB) のような拠点が整備されつつあるが[[49](#)][[235](#)]、その規模や連携の密度にはまだ差がある。
- グローバル標準化への戦略的関与: スタンフォード大学発のスタートアップ「エイターリンク」は、ワイヤレス給電技術のグローバル標準化を視野に入れた知財戦略を展開し、市場形成を主導している[[309](#)]。大学発スタートアップがこのような業界のルールメーカーとなるための戦略的支援体制の強化が求められる。



3 新たな知財戦略の提案

上記の課題を踏まえ、東京大学が知財価値を最大化し、イノベーション創出を加速するための包括的な戦略を以下に提案する。

基本方針：『防御』から『価値創造と市場形成』へ 従来の、他者からの模倣を防ぐ「防御」的な知財戦略から、知財を核として新たな市場や事業を創出する「価値創造」と、国際標準化などを通じて有利な事業環境を形成する「市場形成」へと重点をシフトする。研究者には、研究着手段階から「論文と特許を同時に構想する」文化を醸成することが不可欠である[[258](#)]。

提案1：組織・機能の強化 - 『東大版OTL』の再構築

- プロフェッショナル・マーケティングチームの創設: スタンフォードOTLを参考に、技術シーズを深く理解し、潜在的な応用先や提携企業をプロアクティブに開拓・交渉する専門家チームをTLO内に設置・拡充する。ビジネス、法務、技術の専門家で構成し、「教授を交渉の場に座らせない」体制を確立する[[196](#)][[312](#)]
- IP Repositioning部門の設置: オックスフォード大学の事例に倣い、学内の未活用特許（休眠特許）を棚卸しし、異分野へのライセンスアウトやスタートアップへの提供を組織的に推進する部門を設ける[[311](#)]。これにより、埋もれた知財の価値を収益化する。

提案2：分野別特化戦略

- バイオ・ライフサイエンス分野:
 - 出口戦略一体型ポートフォリオの構築: 医薬品や医療機器は、薬事承認という規制のハードルが存在する。バイオイノベーション政策分野の研究成果を活用し、開発初期段階から薬事戦略や保険償還を見据えた知財ポートフォリオを構築する[[14](#)] [[186](#)] [[258](#)]。特に、CAR-TやAI創薬といった先端分野で、基盤技術から応用技術までをカバーする特許網を形成し、競争優位を確立する[[35](#)] [[258](#)]。
 - 「バイオデザイン」アプローチの深化: 医療現場のアンメット・メディカル・ニーズを起点とした研究開発をさらに推進し、ニーズ解決に直結する発明を知財化するサイクルを強化する[[12](#)] [[36](#)] [[60](#)]。
- AI分野:
 - 多層的ハイブリッド戦略: AIモデル自体の保護、学習データの権利、AIが生成した発明の帰属など、AI特有の論点に対応した多層的な知財戦略を策定する[[85](#)] [[118](#)] [[257](#)]。基盤技術はオープンにしつつ、特定用途の応用技術は特許で固める「オープン&クローズ戦略」を駆使し、エコシステム形成と収益化を両立させる[[205](#)]。
 - 「信頼されるAI」の知財化: 松尾研究室発のスタートアップCitadel AIの事例のように、AIの品質や信頼性を保証する技術自体を知的財産として確立し、社会実装におけるデファクトスタンダードを目指す[[88](#)] [[94](#)] [[251](#)]。

提案3：スタートアップ支援の高度化

- 知財戦略インキュベーションの強化: 特許庁のIPAS（知財アクセラレーションプログラム）をモデルに、学内での伴走支援を強化する[4][262][310]。単なる出願費用補助[73][255]に留まらず、事業計画と完全に連動した知財戦略（IPランドスケープ分析、競合排除、事業提携の武器としての活用法など）を創業初期からメンタリングする体制を構築する[144][289]。
- 『知財ギャップファンド』の創設: オックスフォード大学の事例を参考に、事業化には至っていないがポテンシャルの高い基礎研究に対し、特許取得費用や国際出願費用、概念実証（PoC）費用を重点的に支援する学内ファンドを設立する[34][265]。これにより、有望な技術シーズが資金不足で埋もれることを防ぐ。
- グローバル標準化支援ユニットの設置: エイターリンクの成功事例[309]に学び、国際規格の策定を狙うスタートアップに対し、標準化戦略と知財戦略を一体で支援する専門家ユニットを設置する。

IPAS

Intellectual Property Acceleration program
for Startups

事例で振り返る6年間のIPASの成果と
創業期への支援で明らかになった
知財戦略策定のポイント

IPAS

成果
事例集

- 全学的な知財リテラシー教育: 理系・文系を問わず、全ての学生・研究者が知財の重要性と基本的な考え方を学ぶ機会を提供する。特に大学院教育において、自身の研究成果を知財に結びつける視点を養うカリキュラムを必修化または推奨科目として導入する[258]。
- 知財戦略プロデューサーの育成: 技術、ビジネス、法務、交渉のスキルを兼ね備え、大学の知財価値を最大化できる高度専門人材（TLO職員、メンター、学内弁理士など）の育成プログラムとキャリアパスを整備する。

要約

東京大学の知財戦略は、スタートアップ支援などで国内をリードしているものの、スタンフォード大学やオックスフォード大学などの世界トップ大学と比較すると、収益性や市場形成力においてさらなる向上の余地がある。本レポートで提案した、①マーケティング機能を核とする「東大版OTL」の再構築、②バイオ・AI分野での特化戦略、③スタートアップ支援の高度化、④全学的な文化醸成、を柱とする包括的な新戦略は、東京大学が持つ膨大な知的資産の価値を最大化し、社会実装を加速させるための具体的な道筋を示すものである。この戦略を実行することにより、東京大学は単なる研究・教育機関に留まらず、日本の、そして世界のイノベーションを牽引する強力なエンジンへと進化することが期待される。

1. [スタートアップ・エコシステム形成支援事業GTIEプログラム](#)
2. [Support for the university startups - 東京大学 産学協創推進本部](#)
3. [Online Symposium "AI and the intellectual property system](#)
4. [スタートアップ支援の成果をまとめた「IPAS2023事例集」を...](#)
5. [Best Practices for Startups at Stanford](#)
6. [Intellectual Property Justification for Artificial Intelligence](#)
7. [Intellectual property | University of Oxford](#)
8. [Introduction to MIT's Updated IP Policy](#)
9. [Laboratory of Bio-Innovation Policy](#)
10. [Oxford Evening Series Vol.3 "Oxfordにおける最先端の知財...](#)
11. [グローバル・イノベーション・フォーラム2019 | Global Health...](#)
12. [より良い医療を現場に届けるために。医療機器のイノベーション...](#)
13. [MITTR主催「生成AIと法規制のこの1年」開催のご... - MIT Tech Review](#)
14. [バイオイノベーション政策分野](#)
15. [Startup Incubator - Oxford University Innovation](#)
16. [生成AIは労働市場をどう変えるのか？～スタンフォード大学らの...](#)

17. [Responsible AI at Stanford | University IT](#)
18. [極小ペースメーカー研究から生まれたワイヤレス給電技術](#)
19. [サイモン キドル \(Simon Kiddle\) - Partner, Patent Attorney](#)
20. [DNAを「合成」し、ゲノムを「編集」する 神戸大学発バイオ](#)
21. [Biodesign Guide - Biodesign](#)
22. [東京大学の研究をAIで分析【特許分析】 - Tokkyo.Ai](#)
23. [13.1 Intellectual Property | Policies](#)
24. [MIT Sloan BioInnovations 2007](#)
25. [大学の研究成果を活用したスタートアップの設立を支援する](#)
26. [Protection, Management, and Licensing of Intellectual Property](#)
27. [Japan aims to lift intellectual property competitiveness via AI use](#)
28. [知財を知っておくべきスタートアップの経営者や弁理士などの](#)
29. [Stanford Policies on Intellectual Property](#)
30. [Artificial Intelligence and Intellectual Property | Oxford Academic](#)
31. [MSc in Intellectual Property - Courses - University of Oxford](#)
32. [Guidance for use of Generative AI tools](#)
33. [Intellectual Property Rights Policy Research Unit](#)
34. [1章：投資家による知的財産支援の意義 - IP BASE](#)
35. [真正AI創薬を目指すSyntheticGestaltの取り組み](#)
36. [スタートアップエコシステムと知財 - IP BASE](#)
37. [【生成AI書いて出し】企業戦略における知的財産の役割と影響 - note](#)
38. [バイオイノベーション政策分野 概要](#)
39. [Intellectual property - Research Support - University of Oxford](#)
40. [スタンフォード大学「AI Index Report 2025」を紹介 | JOBIRUN](#)
41. [AI & Intellectual Property: Towards an Articulated Public Domain](#)
42. [知財で目覚ましい取組をしたスタートアップやスタートアップ支援](#)
43. [Oxentia - 日本企業から選ばれる8つの理由 - LinkedIn](#)
44. [CIAが人材確保でシリコンバレー対抗策、知財収入で年収2倍に](#)
45. [Intellectual Property Basics - Stanford Office of Technology Licensing](#)
46. [知財関連のお知らせ：AIと知的財産制度シンポジウム](#)
47. [Entrepreneurs & Startups | MIT Technology Licensing Office](#)
48. [Intellectual Property Strategy · The MIT Press](#)
49. [スタートアップ支援の一大拠点「TIB」が誕生。東京都が運営](#)
50. [UTokyo's support for startups nurtures entrepreneurship](#)
51. ["Intellectual Property Strategic Program 2024" approved](#)

52. [スタートアップが直面する特許の課題 - 限られた資源で知財を](#)
53. [How To Protect A Great Startup Idea - Stanford Law School](#)
54. [intellectual property rights and generative AI | Policy and Society](#)
55. [Oxford Intellectual Property Research Centre - Faculty of Law](#)
56. [Understanding Intellectual Property](#)
57. [University of Tokyo MPP/IP; Has anyone gotten in without . . .](#)
58. [Oxford Evening Vol. 5 "Oxfordに進出し、グローバルビジネス](#)
59. [LexisNexis Japan Governance Day 2022のお知らせ](#)
60. [令和4年度 ブートキャンプ3日目【ケースメソッド】 - メドテック](#)
61. [【無料配信】AI（人工知能）スタートアップと考える知財 ・ ビジネス](#)
62. [加納研究室（バイオイノベーション政策分野） | 東京大学大学院 新](#)
63. [Equity sharing | Research Support](#)
64. [知財戦略とスタートアップ AOS 2022 October - Tokkyo.Ai](#)
65. [Lisa Larrimore Ouellette - Faculty - Stanford Law School](#)
66. [カリフォルニア大学バークレー校（University of California, Berkeley . . .](#)
67. [フレデリック・チェン博士 | 東京 | Hogan Lovells](#)
68. [日本のバイオ・ライフサイエンス産業の国際的 競争力の特許面から](#)
69. [Policy Program | Stanford Mussallem Center for Biodesign | Stanford](#)
70. [戦略タスクフォースリーダー養成プログラム | 東京大学未来ビジョン](#)
71. [Update on MIT Intellectual Property Policy 13.1.2 - Programs Exempt](#)
72. [Kenneth Oye | People | MIT Political Science](#)
73. [知財出願支援申請 - 東京大学 産学協創推進本部](#)
74. [The Office of Intellectual Property Management | 東京大学 産学](#)
75. [New Position for External Experts Called AI Advisors to be](#)
76. [マサチューセッツ工科大学（Massachusetts Institute of](#)
77. [Startup Resources & Programs | Office of Technology Licensing](#)
78. [Oxford University Innovation and intellectual property](#)
79. [NAVIGATING INTELLECTUAL PROPERTY STRATEGY AND](#)
80. [Use Design Choices to Prevent Imitation](#)
81. [Intellectual Property Strategic Program 2004](#)
82. [Oxford大学における知財戦略と大学発スタートアップの現状](#)
83. [EY、人的資本経営に関するオックスフォード大学との研究と新たな](#)
84. [「昼休みのベンチI」 第6回 - コーヒーブレイク](#)

85. [AI開発における知的財産権について - Insight Edge Tech Blog](#)
86. [\[PDF\] バイオ分野のスタートアップのための 新しい特許戦略](#)
87. [FAQ's - Oxford University Innovation](#)
88. [【祝！日本を代表するスタートアップ】 SKIPが東大FoundX+東大...](#)
89. [How AI Can Affect Intellectual Property And What It Means For Leaders](#)
90. [スタンフォード大学で起業家育成プログラムが開始、シリコン...](#)
91. [【世界の知財プロに聞く】 第1回 David Merrylees氏\(ブラジル弁理士...](#)
92. [バイオベンチャーのピボット - J-Stage](#)
93. [Intellectual Property Strategy - Project MUSE](#)
94. [SOMPOリスクマネジメントとの業務提携を開始されました。](#)
95. [Resources - MIT Technology Licensing Office](#)
96. [Intellectual Property Strategy \(The MIT Press Essential Knowledge ...](#)
97. [技術移転の総収入125億円、スタートアップ創業に力注ぐ東京...](#)
98. [UTokyo IPC Joins Innovation Catalyst Program as an Advisor ...](#)
99. [The Hiroshima AI Process: Leading the Global Challenge to ...](#)
100. [【お知らせ】 スタートアップ支援の成果をまとめた...](#)
101. [Intellectual Property - DoResearch - Stanford University](#)
102. [AI, Human Creativity and IP Law - University College Oxford](#)
103. [For Students - Oxford University Innovation](#)
104. [Best Practices in Developing Winning IP Strategies for AI ...](#)
105. [Division of University Corporate Relations: The University of ...](#)
106. [スタートアップ投資と特許：VCが評価する知財の価値](#)
107. [開催済みの会合：一般・先端ビジネスロープログラム講演会](#)
108. [外部メンター 橋渡し研究推進センター Research Studio 大学間連携...](#)
109. [【4/1\(木\)19:00~20:45online】 AI領域の特許戦略についてベンチャー...](#)
110. [医療機器開発における知財と特許庁のスタートアップ・大学支援...](#)
111. [Medical Sciences and Oxford University Innovation - Oxford ...](#)
112. [プロフィール | 弁護士 増田雅史の記録帳](#)
113. [Full Translation: China's 'New Generation Artificial Intelligence ...](#)
114. [概要 橋渡し研究推進センター Research Studio 大学間連携プログラム](#)
115. [サポーターの紹介 | 医療系ベンチャー・トータルサポートオフィス...](#)
116. [Hidenori Nagai's Lab | Osaka University | Top](#)
117. [Mark A. Lemley - Director \(Program\), Faculty - Stanford Law School](#)
118. [東京大学未来ビジョン研究センター・東京大学大学院法学政治学...](#)

119. [MIT iHQ](#)
120. [About John Palfrey · The MIT Press - open access @ PubPub](#)
121. [For Industry | The University of Tokyo](#)
122. [スタートアップ挑戦支援事業 | 起業にお悩みの方へ - 中小機構](#)
123. [How Does Stanford University Help Startups With Intellectual ...](#)
124. [Intellectual Property Justification for Artificial Intelligence](#)
125. [Intellectual Property Law \(6th edn\) - Oxford Academic](#)
126. [Intellectual Property Strategy | Books Gateway - MIT Press Direct](#)
127. [University of Tokyo - Wikipedia](#)
128. [Oxford大学における知財戦略と大学発スタートアップの現状 ...](#)
129. [生成AIが変える特許収益化戦略：知財分析高度化の可能性](#)
130. [【活動報告】スタンフォード大学バイオデザインでの学びと出会い](#)
131. [サステナブルな社会実現に向けて三菱電機が進める知財戦略とは](#)
132. [森田 裕 - 知財戦略プロデューサー（ビジネスメンター・知財 ...](#)
133. [Oxford's intellectual property policy - Research Support](#)
134. [スタンフォード大学AIインデックスレポート | AIの課題とビジネス ...](#)
135. [Artificial Intelligence Index Report. Stanford University Human ...](#)
136. [極小ペースメーカー研究から生まれたワイヤレス給電技術 ... - ASCII.jp](#)
137. [大学発ベンチャーの特許戦略 - note](#)
138. [米ブロード研の日本での特許出願2件について、知財高裁判決が出 ...](#)
139. [Systematic analysis of 50 years of Stanford University technology ...](#)
140. [デジタルトランスフォーメーションを支える新しい知財](#)
141. [How startups and SMEs should think about IP: an investor's ... - WIPO](#)
142. [1. Introduction · Intellectual Property Strategy](#)
143. [The challenge of UTokyo IPC in driving Deep Tech innovation](#)
144. [スタートアップ支援の決定版！IPAS事例集、具体的な知財 ...](#)
145. [Frequently Asked Questions: Startups](#)
146. [Intellectual Property. Oxford University - LLM GUIDE](#)
147. [The Oxford Handbook of Intellectual Property Law.](#)
148. [Does MIT own part of the intellectual property of what ... - Quora](#)
149. [東京建物、東京・日本橋にデジタル金融施設を開設 ...](#)
150. [アドバイザー | バイオコミュニティ関西 BiocK](#)
151. [Mauricio Uribe | People | Davis Wright Tremaine](#)
152. [革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業 事後評価結果 | 国立研究 ...](#)

153. [Oxford University launches social enterprise support | University of ...](#)
154. [ドローン協奏曲：新たな産業共創の形 | MRI 三菱総合研究所](#)
155. [Stanford Program in Law, Science & Technology - Programs and ...](#)
156. [フレデリック・チェン博士](#)
157. [吉澤 尚 弁護士 / 弁理士 / 情報処理技術者/CFEIT • DX • 企業法務 ...](#)
158. [Paul Goldstein - Faculty - Stanford Law School](#)
159. [開催済みの会合：一般 • 先端ビジネスロープログラム講演会](#)
160. [Sandbox Experts – MIT Sandbox](#)
161. [CSB 2019 Retreat - MIT Computational and Systems Biology](#)
162. [About Division of University Corporate Relations | 東京大学 ...](#)
163. [Best Practices for Faculty Start-Ups - DoResearch@Stanford](#)
164. [The Oxford Introductions to U.S. Law: Intellectual Property](#)
165. [Build an AI strategy that survives first contact with reality](#)
166. [特許3.0 AI活用で知財強国に | 書籍 - ダイヤモンド社](#)
167. [IP ランドスケープと AI~今後の展開 - J-Stage](#)
168. [「弱いのに勝てる」が戦略の面白さ。スタートアップが ... - IP BASE](#)
169. [Commercialising your technology - Oxford University Innovation](#)
170. [\(63\) 人工知能 \(AI\) 技術の席卷に想う | 野依良治の視点](#)
171. [The Complementary Role of Artificial Intelligence and Blockchain](#)
172. [LINK-J - Oxentia - Oxford University Innovation 共同開催プログラム ...](#)
173. [女性起業家を後押し！MITがバイオテクノロジー分野 ... - innovaTopia](#)
174. [Stanford University - Wikipedia](#)
175. [AIと著作権 東京大学共同シンポジウム](#)
176. [Why protect your IP & how to get started - Hello Tomorrow](#)
177. [Intellectual property strategy / John Palfrey.](#)
178. [SUPPORT | TUSIDE - Tokyo University of Science Innovation ...](#)
179. [Intellectual Property at Stanford Law School](#)
180. [Bring Your Own AI: How to Balance Risks and Innovation](#)
181. [宮城県産業技術総合センター](#)
182. [特許実務の基礎と医療機器開発における特許戦略 - メドテック ...](#)
183. [Understanding Intellectual Property | EnSpire Oxford](#)
184. [後藤未来 | 弁護士等 | アンダーソン・毛利・友常法律事務所](#)
185. [Highlighted Projects | The Gordian Knot Center for National Security](#)

186. [バイオ分野の知財戦略とスタートアップが知りたい契約のポイント](#)
187. [Ashish Arora | Duke's Fuqua School of Business](#)
188. [エグゼクティブ知的財産時事懇談会 | 一般社団法人 日本知財学会](#)
189. [Strategic Management of Intellectual Property](#)
190. [Office Of Strategic Alliances & Technology Transfer](#)
191. [Stanford univerSity office of technology licenSing](#)
192. [Webinar: Bring Your Own AI: Balance Rewards and Risks](#)
193. [吉澤 尚/品川区中小企業支援サイト](#)
194. [森田弁理士の特許“攻防”戦略 - 日経バイオテクONLINE](#)
195. [The IP commercialisation process - Research Support](#)
196. [スタンフォード大学は特許でどのように収益を上げているのか? - note](#)
197. [Eran Kahana - University of Minnesota Law School | LinkedIn](#)
198. [Defending the Freedom to Innovate: Faculty Intellectual Property ...](#)
199. [東京大学TLO](#)
200. [Intellectual Property Strategy - MIT Press](#)
201. [Intellectual Property Strategy · The MIT Press](#)
202. [みやぎ知財セミナー](#)
203. [サポーターの紹介 | 医療系ベンチャー・トータルサポートオフィス...](#)
204. [News Archives - Glox Therapeutics](#)
205. [AI特許のオープン化と囲い込み、相反するテック大手の戦略の真意](#)
206. [Visiting Scholars | DoResearch](#)
207. [VMS Program Offerings | Venture Mentoring Service](#)
208. [MIT Specifications for Thesis Preparation | Distinctive Collections](#)
209. [Team | GelCoatBiomaterials](#)
210. [EnSpire Oxford's Post - LinkedIn](#)
211. [「家そのものをAI化」する、スタンフォード大博士とグーグルを発掘...](#)
212. [Intellectual property - Wikipedia](#)
213. [Intellectual Property and Financing Strategies for Technology Startups](#)
214. [Intellectual Property Strategy - Project MUSE](#)
215. [How do we unlock the promise of Social Entrepreneurship? | Saïd ...](#)
216. [毎年4月頃にはグローバル人工知能\(AI\)産業の流れを診断できる報告...](#)
217. [Michael Risch | Villanova University](#)
218. [A strategic playbook for entrepreneurs: 4 paths to success | MIT Sloan](#)
219. [Associate Vice President for Research Administration | MIT...](#)

220. [Oxford University Innovation's Post - LinkedIn](#)
221. [AI技術での米国と中国の差が縮小 - スタンフォード大学が最新の指標](#)
222. [\[PDF\] Intellectual Property Licensing: A Catalyst for Innovation and New ...](#)
223. [Intellectual Property Strategy \(MIT Press Essential Knowledge\) by ...](#)
224. [Jonathan Hromi | MIT Technology Licensing Office](#)
225. [Intellectual Property Strategy - Project MUSE](#)
226. [バイオイノベーション政策分野](#)
227. [なぜ東大の予算は2500億円で、スタンフォード大は1兆円超な](#)
228. [知財関連のお知らせ：AIと知的財産制度シンポジウム](#)
229. [知財出願支援申請 - 東京大学 産学協創推進本部](#)
230. [サポーターの紹介 | 医療系ベンチャー・トータルサポートオフィス](#)
231. [開催済みの会合：一般・先端ビジネスロープログラム講演会](#)
232. [バイオイノベーション政策分野 概要](#)
233. [東大が「知財報告書」を公表した理由 - 日本経済新聞](#)
234. [中期的展望」 | 東京大学未来ビジョン研究センター](#)
235. [スタートアップ支援の一大拠点「TIB」が誕生。東京都が運営](#)
236. [バイオイノベーション政策分野 - 研究報告](#)
237. [学外有識者から見たこの6年の東大 | 東京大学](#)
238. [バイオイノベーション政策分野 - FAQ](#)
239. [東京大学の研究をAIで分析【特許分析】 - Tokkyo.Ai](#)
240. [令和7年度 スタートアップ知的財産支援事業 ハンズオン支援](#)
241. [ニュース | 東京科学大学 オープンイノベーション機構](#)
242. [加納研究室（バイオイノベーション政策分野） | 東京大学](#)
243. [松尾研発スタートアップ株式会社エム二による「AI特許](#)
244. [大学の研究成果を活用したスタートアップの設立を支援する](#)
245. [TLO（技術移転機関）の制度/活動実績/歴史](#)
246. [7（金）17:00～】「スタートアップに向けたバイオ知財戦略](#)
247. [なぜ、経営戦略から孤立するのか？ 漂流する知財](#)
248. [弁理士とキャピタリストの視点で、知財とビジネス - IP BASE](#)
249. [教員紹介 - 山口大学大学院技術経営研究科](#)
250. [バイオイノベーション政策分野 - 講義科目・内容](#)
251. [S O M P O リスクマネジメントとの業務提携を開始されました。](#)
252. [起業・大学発ベンチャー支援 - 産学協創推進本部 - 東京大学](#)
253. [バイオ分野のスタートアップのための 新しい特許戦略](#)

254. [東京大学TLO](#)
255. [知財出願支援申請 | 東京大学 産学協創推進本部](#)
256. [東大が「知財報告書」を公表した理由 - 日本経済新聞](#)
257. [東京大学未来ビジョン研究センター・東京大学大学院法学政治学研究科共催シンポジウム「AIと知的財産制度：中期的展望」 | 東京大学未来ビジョン研究センター](#)
258. [バイオイノベーション政策分野](#)
259. [遅れたら致命傷、日本企業が今すぐ打つべき AI戦略](#)
260. [極小ペースメーカー研究から生まれたワイヤレス給電技術](#)
261. [真正AI創薬を目指すSyntheticGestaltの取り組み](#)
262. [スタートアップ支援の成果をまとめた「IPAS2023事例集」を](#)
263. [日本のバイオ・ライフサイエンス産業の国際的 競争力の特許](#)
264. [MITTR主催「生成AIと法規制のこの1年」開催のご案内](#)
265. [1章：投資家による知的財産支援の意義 - IP BASE](#)
266. [スタートアップエコシステムと知財 - IP BASE](#)
267. [Oxentia - 日本企業から選ばれる8つの理由 - LinkedIn](#)
268. [スタンフォード大学の“人気”教授が説く「AI時代の7つの新習慣」](#)
269. [スタンフォード大学で起業家育成プログラムが開始、シリコン](#)
270. [Oxford Evening Series Vol.3 "Oxfordにおける最先端の知財](#)
271. [知財を知っておくべきスタートアップの経営者や弁理士などの](#)
272. [バイオベンチャーのピボット - J-Stage](#)
273. [【生成AI書いて出し】企業戦略における知的財産の役割と影響](#)
274. [Oxford Evening Vol. 5 "Oxfordに進出し、グローバルビジネス](#)
275. [「昼休みのベンチI」第6回 - コーヒーブレイク](#)
276. [LINK-J - Oxentia - Oxford University Innovation 共同開催](#)
277. [スタンフォード大学「AI Index Report 2025」を紹介 | JOBIRUN](#)
278. [知財で目覚ましい取組をしたスタートアップや - PR TIMES](#)
279. [AIは弁理士の仕事を奪うのか？ - こちらバーチャル特許部](#)
280. [マサチューセッツ工科大学（MIT）：気候テック人材の源泉](#)
281. [米ブロード研の日本での特許出願2件について、知財高裁判決](#)
282. [【無料配信】AI（人工知能）スタートアップと考える知財](#)
283. [Oxford大学における知財戦略と大学発スタートアップの現状](#)
284. [MedTech Academy](#)
285. [オックスフォード バイオメディカ（ユーカー）リミテッド](#)
286. [AI導入の明暗を分ける「現場目線」とは？ ~スタンフォード](#)

287. [スタートアップのための分野別知財戦略の勘どころ - IP BASE](#)
288. [Oxford大学における知財戦略と大学発スタートアップの現状](#)
289. [スタートアップが直面する特許の課題 - 限られた資源で知財を](#)
290. [バイオ分野の知財戦略とスタートアップが知りたい契約の](#)
291. [AI開発における知的財産権について - Insight Edge Tech Blog](#)
292. [スタートアップ投資と特許：VCが評価する知財の価値](#)
293. [米国西海岸におけるバイオエコシステム 産学連携プログラム](#)
294. [フレデリック・チェン博士 | 東京 - Hogan Lovells](#)
295. [スタンフォード大学は特許でどのように収益を上げているのか？](#)
296. [EY、人的資本経営に関するオックスフォード大学との研究と](#)
297. [マサチューセッツ工科大学 \(Massachusetts Institute of](#)
298. [知的財産教育協会 講師紹介](#)
299. [日本初のオックスフォードモデルで発進 九州大学 種を育てる](#)
300. [アドバイザー - バイオコミュニティ関西 BioCK](#)
301. [AIエージェントの可能性と未来 - note](#)
302. [AIで発明・創作、知的財産の基準確立へ…政府が推進計画](#)
303. [スタートアップ挑戦支援事業 | 起業にお悩みの方へ - 中小機構](#)
304. [サポーターの紹介 | 医療系ベンチャー・トータル - MEDISO](#)
305. [弁理士の役割再考：AI時代の特許戦略とビジネス価値創出](#)
306. [弁理士や経営者が語る、スタートアップが外部の知財専門家を](#)
307. [スタンフォード大学による、"2024 AI Index Report"公開 - InfoQ](#)
308. [世界で取得されたAI特許の61.1パーセントは中国によるもの](#)
309. [極小ペースメーカー研究から生まれたワイヤレス給電技術。「正しいマーケット」を切り開くために重要な特許の使い方とは | IP BASE - 特許庁 スタートアップの知財コミュニティポータルサイト](#)
310. [スタートアップ支援の成果をまとめた「IPAS2023事例集」を公開します \(METI/経済産業省\)](#)
311. [Oxford Evening Series Vol.3 "Oxfordにおける最先端の知財戦略"を開催 \(1/13\) | イベントレポート | LINK-J](#)
312. [スタンフォード大学は特許でどのように収益を上げているのか？ | 知財エミリ](#)